

日本共産党

koe
あげよう
'21総選挙

政権変えれば 介護はよくなる

共産党は介護事業所と
エッセンシャルワーカーを
応援しています！

感染リスクにさらされながら仕事をつづけるエッセンシャルワーカーたち。コロナ禍、社会があらためてその価値の重さに気づかされました。一方、その待遇はいっこうによならず、介護現場では過酷な労働実態に見合う賃金や処遇がないため、辞めていく職員が後を絶ちません。長年、効率化と利潤追求を優先し、福祉を切り捨てつづけてきた自公政権を変えないことには、日本の介護に未来はありません。総選挙で政権を変え、介護の現実を変えていきましょう。

動いています！

さらに！

2021年度予算組み替え案

立憲 日本
民主党 + 共産党
共同提案

介護・障害福祉従事者等の
賃上げ、処遇改善を

医療・介護従事者と希望するエッセンシャル
ワーカーへの定期的な公費検査の実施を

病床の確保・医療機関支援・
医療従事者慰労金の追加支給を

など

国の負担増やして介護保険料引き下げを

■20年間上がりつづける介護保険料

京都市第1号被保険者
標準保険料の場合
(月平均)



■介護保険に対する
国の負担を4分の1
⇒2分の1に増やせば
保険料は下げられる！



介護保険導入当時の国の負担は2分の1だった

介護現場の声を政治に



コロナ禍で現場は大変です。職員は自分が感染する怖さだけでなく、利用者に感染させてしまうかもしれない不安や怖さを毎日感じています。感染不安はありますが、福祉を必要とする人がいるから現場に足を運ぶ、これがコロナ禍の職員の姿です。

介護が社会にとって必要不可欠であるエッセンシャルワークとの認識が広がる一方で、働く環境は厳しいままです。「人手不足」と「低い人員基準」の問題で決して余裕をもって介護ができる環境とは言えません。全産業と比べて「低すぎる賃金」の問題も深刻で、この賃金では将来に希望が持てない、と多くの職員が話します。コロナ禍で、以前から介護現場にあった問題があちこちで明るみに出ています。

問題の根本には、公的責任縮小、福祉切り捨ての政治があります。今こそ政治を大きく変える必要があります。余裕をもって介護ができ、非常時にも対応できる体制や仕組みにしたいです。野党共闘の発展が希望ですが、その先頭で「ケアに手厚い社会」を大きく掲げる日本共産党に期待しています。

いい
介護が
したい

賃上げ
を！

感染怖くても毎日職場へ 介護現場と職員まもる仕組みを

吉田 耕太 高齢者介護事業所
■ 労働者／介護福祉士・社会福祉士

介護
事業所
守りたい

85歳の姉を介護医療院で介護してもらっています。国による負担限度額認定の制度の改悪で、施設での食費はこれまで1日あたり650円でしたが、8月からは1日1,360円に！1ヶ月の利用料にする

と20,000円以上高くなります。これだけなら姉の年金でなんとか賄えますが、どこか具合を悪くしたら治療費や入院費がかかり、たちまち余裕がなくなります。

社会保障費を削って、市民に負担ばかり強いる今の政治はおかしい。怒りでいっぱいです！

高齢者の“命綱” —介護事業所 つぶしてはならない

高齢者介護事業所 ■ 経営者

新型コロナ第3波では医療がひっ迫し、90歳代の方でも入院できず、介護施設での療養を余儀なくされました。多くの介護事業所でクラスターが発生、医療も介護も崩壊状態でした。事業所は、感染発生での休業やサービス利用自粛で収入が激減し、職員の給与支払いもままなりません。福祉・介護事業所がつぶれるようなことになれば、高齢者と介護家族の生活は破綻します。サービスを受ける高齢者の命綱である事業所を守る制度に、根本から変えなければなりません。

早くから、「介護従事者の定期的検査とワクチン接種」を求め、「ケアに手厚い社会」を目指す日本共産党は、ケアの現場の希望です。応援しています。

安心して
介護を
受けたい

8月から、月2万円の負担増！

山田 経子 ■ 介護者

ケアに手厚い社会の実現を 日本共産党



こくた恵二
党国会対策委員長
(衆院9期)
京都1区重複

宮本たけし
前衆議院議員
(衆院4期・参院1期)
大阪5区重複

清水ただし
衆議院議員
(2期)
大阪4区重複

こむら潤
兵庫・前尼崎市議
(1期)
兵庫8区重複

たけやま彩子
前長岡京市議(5期)
党京都府ジェンダー
平等委員会事務局長

西田さえ子
党大阪府委員会
くらし・営業対策委員長

比例近畿
(定数28)

制度解説

比例代表は
「日本共産党」
と政党名を書きます

個人名は無効です

絶|賛|放|映|中
YouTube

こくた
チャンネル

で介護現場の声も
紹介しています



発行: 日本共産党京都府委員会 2021年8・9月号外
〒604-0092 京都市中京区丸太町新町角大炊町186 TEL: 075-211-5371 FAX: 075-241-3802
日本共産党京都府委員会は上記の見解を発表しました。